



ダムニュース

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7池之端日殖ビル2F
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[ウェブサイト] <https://www.jdec.or.jp/>
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

この号の内容

- 1 地域の皆様に愛されて10year
～森吉山ダム10thアニバーサリーイベント実施中～
- 2 内ヶ谷ダム定礎式R4. 5. 30
～岐阜県～
- 3 ダム工学会
「ダム事前放流の効果的実施に関する提言」についてのお知らせ
- 4 Dam news 投稿記事募集
- 5 「ダム技術6月」の目次
- 6 図書販売

【中秋の名月(森吉山ダム)】
令和3年9月21日撮影

地域の皆様に愛されて10Year ～森吉山ダム10thアニバーサリーイベント実施中～

能代河川国道事務所が管理する森吉山ダム(秋田県 北秋田市)は、昭和48年から調査を開始し、平成24年3月に竣工。翌月から管理を開始し、令和4年4月で満10年を迎えました。

令和4年は10thアニバーサリーイベントとして、一人でも多くの方に森吉山ダムや周辺施設に訪れていただきたいと考え、多様で魅力のあるイベントを5つ開催します。

第1弾として、令和4年4月1日から令和5年3月31日まで、森吉山ダム10周年記念ダムカードの配布を行っております。



このダムカードは、ダム湖の名称でもある「森吉四季美湖」という名前のとおり、四季が美しい場所なので、春夏秋冬それぞれの顔が分かるデザインになっています。

第2弾として、令和4年6月1日から10月31日まで、北秋田市内18施設を対象としたスタンプラリーを開催しております。

スタンプの数に応じて、通常とは仕様が異なる、記念ダムカードやカードホルダーなどが貰えます。

10th
森吉山ダム
10周年

森吉山ダム周辺の
観光地を巡って
記念ダムカードなどを
ゲットしよう!

森吉山ダム10周年記念
2022
スタンプラリー
6.1(水)~10.31(月)

18の施設では特典がいっぱい!
期間内にスタンプを集めて
プレゼントをゲット!

主催: 森吉山ダム10周年記念事業実行委員会

4つのスタンプ (2エリア以上) で
森吉山ダム10周年記念
チェンジングダムカード
プレゼント!

角度を変えると
絵柄がチェンジ!

コンプリート
賞!
さらに
プレゼント!

18施設全てのスタンプを集めた方に
カードケース
プレゼント!

期 間
開催期間: 2022年6月1日 (水) ~10月31日 (月)

参加方法
原則として1人につき1枚の参加となります。景品の交換は1人につき各賞1枚ずつ、特典は1人につき各施設1回ずつ受けられます。

●ダムカード賞 4スタンプ (2エリア以上)
4施設 (2エリア以上) のスタンプを押印後、森吉山ダム (広報館、管理棟) にお越しいただき、受付にお渡しください。10周年記念チェンジングダムカードをお渡しします。

●コンプリート賞 全18施設のスタンプを押印後、以下のいずれかの施設にお持ちください。その場で特製カードケースをお渡しします。
森吉山ダム広報館 / クウインズ森吉 / 阿仁スキー場 / 道の駅あに / 北秋の杜公園 / 北秋田市観光案内所

Wチャンス!
コンプリート賞達成の方にはさらに! 先着でクリアファイルなどの景品をプレゼント! ※無くなり次第終了となります。

主 催: 森吉山ダム10周年記念事業実行委員会
お問い合わせ: 〒018-4512 秋田県北秋田市根森田字姫ヶ谷31
国土交通省 能代河川国道事務所 森吉山ダム管理支所
TEL 0186-60-7231 FAX 0186-60-7232

スタンプラリー
押印台紙
該当するマスに
スタンプを押して
ください

森吉エリア
太平洋グリーンハウス 1 杣温泉 2
森吉山ダム広報館 3 クウインズ森吉 4 四季美術館 5 浜辺の歌音楽館 6

阿仁エリア
阿仁スキー場 7 阿仁真人館・伝承館 8 道の駅あに 9 くまぐま園・マタギの湯 10

合川エリア
鐘沢の大仏 (正法院) 11 さざなみ温泉 12 ふみきり野カフェ 13 北秋の杜公園 14

鷹巣エリア
伊勢堂伝説文庫 15 道の駅たかのす 16 織文の湯 17 北秋田市観光案内所 18

※スタンプ確認欄のため、記入しないでください。

ダムカード 達成!	コンプリート 達成!

第2弾 スタンプラリー

今後につきましても第3弾のインスタフォトコンテストや第4弾の防災パネル展、そして最後に第5弾の森吉山ダム10周年記念シンポジウムなどのイベントを予定しております。

この機会に森吉山ダムと周辺施設に足を運んでみてはいかがでしょうか。

10th
森吉山ダム
10周年

森吉山ダム10周年記念
Instagram
フォトコンテスト

作品募集期間
令和4年 7/1(金) → 10/31(月)

対象写真
森吉山ダム・森吉四季美術館・森吉山ダム関連の建物や風景写真
※森吉山ダムに撮影されたもの

作品形式
画像データ (JPG、GIF、PNG)

募集点数
一人3点まで

応募資格
入賞作品は公式Instagramアカウントに加え、森吉山ダムホームページにも掲載

※「プロ・アマ問わず誰でも応募いただけます。」

Instagram
フォトコンテスト
ハッシュタグ: #森吉山ダム10周年

世界に1枚だけ!
オリジナルダムカード
プレゼント
※入賞作品を提出したダムカード
をプレゼントします。

第3弾 フォトコンテスト

(国土交通省東北地方整備局 能代河川国道事務所)



▲内ヶ谷ダム定礎石



▲礎石搬入



▲埋納の儀(バケット開放)



▲埋納の儀(くす玉開披)



▲カラーコーンによる祝い文字

うち が たに

内ヶ谷ダム定礎式 R4.5.30 ～ 岐阜県 ～

き び し ま

岐阜県が木曾川水系長良川支川亀尾島川（郡上市大和町内ヶ谷地内）に建設を進めている内ヶ谷ダムにおいて、令和4年5月30日（月）に定礎式（岐阜県主催）を執り行いました。

定礎式は、『礎定め（いしずえさだめ）の祭り』とも言われ、ダムの本格的な築造に際し、礎石を埋納して、ダム本体工事の安全と、将来にわたるダムの悠久の安泰を祈願する行事です。

当日は、国土交通省や県議会議員、関係市長、地元関係者など約80名のご臨席を賜り、内ヶ谷ダムの定礎を祝いました。

「定礎の儀」では、はじめに礎石搬入を行い、岐阜県中津川市付知町の木遣音頭保存会による木遣音頭にあわせ、工事関係者計12名で、縦40cm、横56cm、厚さ24cm、重量155kgの礎石（黒御影石）を、搬入し設置しました。

その後、「鎮定の儀」、「斎鎧の儀」、「斎槌の儀」、「埋納の儀」を行い、最後に「くす玉開披」を執り行い、臨席者全員で内ヶ谷ダムの定礎を祝いました。

内ヶ谷ダムは、平成28年3月にダム本体工事に着手し、令和2年3月にダム堤体の初打設を行い、現在コンクリート打設を進めております。

今後、コンクリート打設が本格化してく中で、内ヶ谷ダム完成に向けて、より一層の安全管理のもと、工事を進めていきます。

（岐阜県 長良川上流河川開発工事事務所）



岐阜県職員による記念写真

「ダム事前放流の効果的実施に関する提言」についてのお知らせ

ダム工学会の調査研究委員会は「ダム事前放流の効果的実施に関する提言」をとりまとめ、ダム工学会のウェブサイトに掲載しました。

<http://www.jsde.jp/jizenhouryuuteigen.pdf>

ダム事前放流は、河川やダムの施設能力を上回る洪水が見込まれるとき、事前に貯留水を放流して洪水貯留に利用できる容量を増やし、洪水被害の防止・軽減を図るものです。

近年は毎年のように大規模な水害が発生しており、政府の検討会議では事前放流のガイドラインを策定し、これに基づき国内の各水系で事前放流の取り組みが推進されています。

ダム工学会の調査研究委員会では、ダム再生を主題としているダム貯水池課題研究部会でダム大規模洪水対応ワーキンググループを組織し、大規模洪水の発生後にダム効果を即時的かつ効果的に情報発信する方策、事前放流の効果をさらに高めるための方策に関する研究を実施しました。

「ダム事前放流の効果的実施に関する提言」は同ワーキンググループにおいて検討されたダム事前放流をより効果的に実施するための課題と対応方策についてとりまとめたものです。

なお、提言の骨子がダム工学 Vol. 31 No. 2 2021 に掲載され、提言の概要が令和3年度ダム工学会特別講演会において京都大学防災研究所角哲也教授より発表されています。

「ダム事前放流の効果的実施に関する提言」

1. はじめに

2. 課題認識と今後の方策についての提言

2-1. 事前放流による治水効果の評価

- (1) 施設特性に応じた事前放流方法の検討
- (2) 気象予測を用いたダム操作に関する例規集の整備
- (3) 事前放流の効果に関する評価
- (4) 水系のダム管理情報を集約する機関の充実
- (5) 河川整備が進んだ水系における課題
- (6) 河川整備が実施途中の水系における課題

2-2. 事前放流を効果的に実施するための技術開発の必要性

- (1) 施設管理者における降雨予測の入手
- (2) 約5日先までの降雨予測の必要性
- (3) 長時間降雨予測技術の活用
- (4) 事前放流等に使用する降雨予測情報の特性評価
- (5) 事前放流の効果を高める洪水調節操作の検討

2-3. 弾力的管理による利水機能の増進・環境保全への寄与

- (1) 活用水位で貯留可能な容量の拡大可能性
- (2) 弾力的管理の対象ダムおよび対象目的の拡大

2-4. 事前放流時の環境影響等の評価

- (1) 貯水池内の土砂移動に関するモニタリング
- (2) 貯水池斜面の安全性の確認方法

2-5. ダム機能を向上・回復するダム再生の推進

- (1) 事前放流を充実させるための放流設備の改良
- (2) 洪水調節容量の不足に対応する貯水容量の増大
- (3) 堆砂対策の推進

3. おわりに

Dam news 投稿記事募集

『ダムニュース』編集事務局では、下記のようなあらゆる情報・話題を広く募集しております。

内容等につきましては特に問いませんので、下記を参照の上、**積極的にご投稿くださいますようお願い申し上げます。**

1. イベントの開催通知・報告（水の週間、サマーカーニバル、花火大会、コンサート等）
2. 小学生等によるダム見学会についての報告（絵・感想文等）
3. ダム所在地等における伝統的な行事の紹介（祭り等）
4. ダム事業に関するPR 活動の紹介（パンフレット、ポスター等）
5. ダム周辺の自然紹介
6. ダム周辺の観光レクリエーション活動の紹介（スポーツ大会等）
7. 研究会・講演会・シンポジウムの開催（通知・報告）
8. 水害・地震等報告
9. ダム資料館・交流館等の紹介

なお、ご不明な点及び執筆にあたっての要領等につきましては、下記担当までご連絡ください。

※ダムニュースの配信先変更や配信停止などのご希望がありましたら、ダムニュース編集事務局までご連絡をお願い致します。

[法人名] 一般財団法人ダム技術センター 『ダムニュース』 編集事務局
[郵便番号] 〒110-0008
[住所] 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F
[担当者] 企画部 ダムニュース担当
[電話] 03-5815-4161
[FAX] 03-5815-4162
[電子メール] damnews@jdec.or.jp

JUNE
2022

ダム技術

No. 429

目次

巻頭言 気候変動下におけるダムの高度利用

国土交通省水管理・国土保全局河川環境課長 内藤 正彦

随想 『川を活かした交流のまちづくりと築川ダム』

岩手県盛岡市長 谷藤 裕明

現場報告 成瀬ダムにおける広報及び地域振興の取り組み
～建設段階の特徴を活かした広報とダムツーリズム～

国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所調査設計課 木村 博英

国土交通省東北地方整備局北上川下流河川事務所涌谷出張所
(前) 〃 成瀬ダム工事事務所調査設計課 手嶋 洋路国土交通省航空局総務課危機管理室
(前)国土交通省東北地方整備局成瀬ダム工事事務所調査設計課 高尾 充政

浅瀬石川ダムにおける水質保全対策について

国土交通省東北地方整備局 岩木川ダム統合管理事務所 浅瀬石川ダム管理支所長 木村 清隆

〃 管理第一係長 外崎 秀伍

草木ダムの事前放流の取組について

独立行政法人水資源機構草木ダム管理所管理グループ主査 西村 仁志

〃 管理グループ 角田 美佳

〃 所長代理 富田 尚樹

ダムの周辺 ～ダム管理開始から30年を迎えて～ 蓮ダム

国土交通省 中部地方整備局 蓮ダム管理所

技術紹介 ダム用PSアンカーに関する技術紹介
～重要事項の理解を深めるために～

ダム用PSアンカー設計施工マニュアル作成幹事会 幹事長 川崎 秀明

〃 副幹事長 徳永 篤

文献紹介

編集事務局から

第37回「ダムフォトコンテスト」応募要領

図 書 販 売

1. ダム技術
 - ・月刊誌 A4 判 12 部/年 年度契約（定期購読申込）
令和4 年4 月号（No. 427）～令和5 年3 月号（No. 438） 1,400円（税込・送料込）
2. 多目的ダムの建設 平成17年版（全7巻）
 - ・平成17 年 6 月発行 A4 判 88,200 円（税込・送料別）
3. RCD工法技術の進歩
 - ・平成17 年 12 月発行 A4 判 4,500 円（税込・送料別）
4. ダムの安全管理
 - ・平成18 年 5 月発行 B5 判 2,000 円（税込・送料別）
5. 地質現象とダム
 - ・平成20 年 6 月発行 A4 判 7,000 円（税込・送料別）
6. 改訂3版 コンクリートダムの細部技術
 - ・平成22 年 8 月発行 A5 判 6,000 円（税込・送料別）
7. 改訂版 巡航RCD工法施工技術資料
 - ・平成24 年 2 月発行 A4 判 2,000 円（税込・送料別）
8. 台形CSG ダム設計・施工・品質管理技術資料
 - ・平成24 年 6 月発行 A4 判 3,000 円（税込・送料別）
9. ダム技術Q&Aー総集編ー改訂版 I
 - ・平成27年3月発行 A4判 3,240円（税込・送料別）
10. ダムの地質調査ーボーリング・調査坑・トレンチー
 - ・平成27年3月発行 A4判 6,000円（税込・送料別）
11. RCD工法施工技術資料
 - ・平成31年3月発行 A4判 5,000円（税込・送料別）
12. 岩盤画像の取得と活用
 - ・令和3年3月発行 A4判 7,000円（税込・送料別）
13. ダム工事積算の解説（令和3年度版）
 - ・令和3年8月発行 A4判 2,900円（税込・送料別）
14. ダム用PSアンカー設計施工マニュアル
 - ・令和3年9月発行 A4判 3,300円（税込・送料別）

書店では販売をしておりません。

お申込みは、ダム技術センターへ、FAXまたはE-mailをご利用下さい。

申込用紙の形式は定めておりませんが、参考形式が必要な方は、当センターホームページにて、出版物の項目よりword及びPDF形式でダウンロードする事が可能となっております。

〔法人名〕 一般財団法人ダム技術センター 図書販売

〔郵便番号〕 〒110-0008

〔住所〕 東京都台東区池之端2-9-7 池之端日殖ビル2F

〔担当者〕 図書販売担当

〔電話〕 03-5815-4161

〔FAX〕 03-5815-4162

〔電子メール〕 books@jdec.or.jp

圖書注文書

E-mail : books@jdec.or.jp、FAX : 03-5815-4162

ダム技術センター 図書購入注文書

申込者	ふりがな	* 公／私	* 公／私どちらかに○をお付け下さい。	
	氏名		○公→宛名(会社名) ○私→宛名(申込者名)となります。	
会社名		事務所名・ 部署名等		
所在地	(〒 —)			
ビル名				
TEL		FAX		
E-mail				

書 籍 名		部数
1		
2		
3		
4		
5		

- ・ご注文書到着後（E-mail か FAX）、請求書、納品書、見積書、郵便振替用紙を送付致します。
- ・入金確認後、商品を発送致します。（月刊誌を除く）

■代金お支払いについて

- ・郵便振替時の手数料は当センターが負担いたします。
 - ・郵便払込用紙をご利用なさらない場合の手料は、お客様のご負担となります。
 - ・郵便払込用紙を使用しないでお支払いされる場合には、お手数ですが、お振込日・お取扱銀行・請求書番号(請求書右上)・金額を必ず書面(FAX もしくは通知状)にてご通知下さい。
- ご協力のほど、よろしくお願いいたします。

通信欄

お問合せ先：〒110-0008 東京都台東区池之端 2-9-7 池之端日殖ビル 2F

TEL : 03-5815-4161

一般財団法人ダム技術センター 企画部 図書販売係

- ◆ 請求書・見積書・納品書に指定の宛名、日付等がある場合は通信欄にご記入下さい。
- ◆ 当センターで販売しております図書は HP に表示されている商品のみでございます。ご確認ください。

今回お申し込み図書は、何を見てお知りになりましたか？

①ダム技術	②ダム技術センターホームページ	③知人からの紹介
④その他（	）	

管理用記入欄 ()